

事業所名

キッズゆめみらい

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

2月

20日

法人（事業所）理念		子供たちと未来を創る					
支援方針		遊びながら学ぶ療育支援					
営業時間		13時	0分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	健康・生活はSSTにおいて基本になるものとの認識から、身だしなみ・感染症対策・口腔ケア・あいさつ等の指導には力を入れている。心身ともに健康的な体づくりに取り組みながら生活習慣の獲得を目指します。					
	運動・感覚	調理体験においては手先の運動機能に対して訓練になります。また、盛り付けを考える事での脳への刺激や思い描いたように盛り付ける創作訓練にもなります。最終的に美食の際には、食事のマナーを学ぶ絶好の機会となりえるので、積極的に取り組んでいきます。また、バランスゲームなどを取り入れることで体幹を鍛える・姿勢を正す・注意力を高める、等の運動療育を取り入れています。					
	認知・行動	地域の障害者福祉センターの講座に積極的に参加し、事業所外にて様々な交流を持つ体験を通して社会ルールの認識や自己自信の獲得を目指していきます。また、事業所内においてもリトミックや創作活動に計画的に取組むことにより、成功体験や達成感の獲得にもつなげていきます。					
	言語コミュニケーション	室内レクリエーションなどやりとりを通し言語を受容し表出できるよう支援に取り組む。					
	人間関係社会性	園の内外においての他者との関わりを通して社会性や自己の獲得に取り組む。					
家族支援		相談支援事業所と連携し、保護者支援に取り組む一方で、送迎時などの短時間に於いてもコミュニケーションを積極的に行い、相談しやすい関係構築を目指す。			移行支援	就労支援作業所の見学	
地域支援・地域連携		学校や相談支援事業所など関係機関と連携し、環境調整や支援方法の決定に取り組んでいる。			職員の質の向上	毎月1回職員会議の場での情報共有。始業時・終業時におけるミーティング。定期的な研修	
主な行事等		避難訓練、収穫体験、調理体験、お誕生会、乗り物体験、クリスマス会、ハロウィン、節分、交通安全教室、施設外学習					